

子どものネット・ゲームのつきあい方

～親として何ができるのか考えてみよう！～

“やめられないのは、心の弱さやだらしなさのせいではない！”

子どもが自分のスマホやタブレットを持ち出して、ゲームやYouTubeなどにはまってしまふ、依存してしまう心理について理解し、子どもがデジタルと健康的に付き合うために家庭の中でどのような取組ができるのか、親子のコミュニケーションを通してできるルールのあり方などについて、心のお医者さんに学びます。

内容

デジタル依存にならない
ネット・ゲームの付き合い方

日時

6月20日（土）
10時～11時45分（受付9時45分～）

場所

荒川区立生涯学習センター
3階 大会議室

講師

医療法人社団利田会 周愛巢鴨クリニック
精神保健福祉士・社会福祉士

八木 眞佐彦 氏

参加無料！

対象・
定員

区内在住・在勤の
小学生、中学生の保護者

30名（抽選）

託児

定員（1歳以上） 15名（抽選）

0歳児のお子さまをお連れの方は、同室受講となります。
1歳以上のお子さまの同室受講はできません。ご了承ください。

申込み
・締切

右の二次元コードを読み込み、申込みフォームより
お申込みください。お申し込みが難しい場合は、窓口、
電話、メールでも受付いたします。



【申込必要事項】

氏名、ふりがな、住所（例：荒川区荒川2丁目） 電話番号、メールアドレス
講師への質問、相談内容、お子さまの学年
託児希望 有・無（希望有の場合、年齢と人数）

申込締切：6月8日（月）17時

（メールにてお申込み後、3日以上受付確認メールが届かない場合はご連絡ください。
締切後、応募者多数の場合は抽選を行い、6月9日（火）頃に結果を送信します。）



◆ 講師 八木 眞佐彦 氏



- ・医療法人社団利田会 周愛楽鴨クリニック 部長
- ・精神保健福祉士・社会福祉士

平成 16 年から初代社会復帰調整官として法務省に勤務。平成 25 年 8 月から医療法人社団利田会に勤務。ゲーム障害・ネット依存家族・お子さんの個別相談及び家族教室、モラハラ問題、親世代のトラウマケアを担当。支援者へのスーパーバイズのほか、ゲーム障害・ネット依存に関する取材対応及び自治体、学校など主催の講演多数。NHKクローズアップ現代、学研こそだてまっぴ、各種メディアにインタビュー等掲載。

- ・令和 1 年大和出版「ゲーム依存からわが子を守る本～正しい理解と予防・克服の方法」監修
- ・令和 2 年毎日新聞出版「SNS暴力～なぜ人は匿名の刃をふるうのか」インタビュー掲載

◆ 会場

荒川区立 生涯学習センター

荒川区荒川 3 - 49 - 1

3 8 0 2 - 2 3 3 2



荒川区家庭教育事業について

荒川区では子育てをする保護者の悩みや不安の軽減を目指し、家庭教育事業を実施しています。最新の情報は家庭教育事業のHPからご覧ください。

【家庭教育学級】

乳幼児コース：5 講座

小中学生コース：3 講座



家庭教育学級



地域子育て教室



あらかわ親育ち支援事業

【地域子育て教室】

- ・テーマ別地域子育て教室(あらかわパバスクールなど)

子どもを核とした地域交流を深めることで、地域教育力の向上を図る講座を開催しています。

- ・あらかわママ企画講座

区内の子育て中の母親を交え企画会を実施し、子育てに関する講座を開催しています。

企画メンバーは随時募集しています。

【あらかわ親育ち支援事業】

- ・子育てに関する活動を行っている子育て団体やサークルに対し、講師の費用について助成を行う事業です。



問合せ 申込先

荒川区地域文化スポーツ部生涯学習課生涯学習事業係

TEL : 0 3 - 3 8 0 2 - 4 5 7 5 (申込・問合せメールアドレス) manabi.entry@city.arakawa.lg.jp

土日・夜間など返信までに時間を要する場合があります。

こちらより受付確認、抽選結果等を送信します。

上記のアドレスからのメールが受信できるよう設定をお願いいたします。